東温市事務事業評価シート　平成23年度実施事業対象

No.	013 — 1031	事務事業名	市単独土地改良事業補助金事務	細事務事業名		公的関与	6

PLAN

課名	農林振興課	係名	農林土木第1係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp
事業区分	補助金・負担金・支援	事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	年度 ～ 年度　☑ 期間設定なし
総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち	政策項目	1 農業の振興	主要施策	(2)農業生産基盤の充実	
事業の対象	農地、農業用施設及び農家				根拠法令	土地改良法	
事業の目的	最終的	補助金を交付することにより、農業生産基盤を整備し、農業生産性の向上及び農業構造の改善を目的としています。			今年度		

活動内容				
	①	地元からの事業要望のとりまとめ	④	工事の契約執行事務
	②	関係機関との協議・調整	⑤	工事の監督
	③	補助金の交付申請から請求		

成果指標	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標
		事務事業の性質上、指標設定になじまない。		目標				
				実績				
				目標				
				実績				
				目標				
				実績				

DO

予算費目	会計	一般会計	費目名	農林水産業費

直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考
	国・県支出金	18,200 千円	0 千円	0 千円	左記事業費は市補助金が主体であるため実質的な事業費と異なります。
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	17,233 千円	12,782 千円	13,000 千円	
	計(A)	35,433 千円	12,782 千円	13,000 千円	
人件費(B)	正職員工数・経費	0.569 人 4,289 千円	0.524 人 3,164 千円	0.524 人 3,170 千円	
	臨時職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	
全体事業費(A＋B)		39,722 千円	15,946 千円	16,170 千円	

CHECK・ACTION

一次評価者	農林土木第1係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持

項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）
必要性	近年の厳しい農業情勢を受け、農業経営の安定化を図るためには、補助金を交付することにより農業生産基盤を整備することが必要不可欠です。
有効性	本事業の実施により、農地、農業用施設及び農家以外にも、地域の防災機能の向上や生活道との兼用等、周辺の非農家住民にも効果があります。
達成度	事業実施地区においては、農業用施設の維持管理労力の軽減や安全性の向上等について受益者から高い評価を得ています。
効率性	工事について、入札や見積数を増やすなどして、より低価格で事業を実施できるようにしています。
当面の課題	事業実施に積極的な地域とそうでない地域があり、農業用施設利用者及び受益者への事業内容の周知が必要です。
改革計画	事業内容のアピール及び、周知方法等を課内で協議します。

二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持

二次評価での指摘事項	事業要望に対する達成状況等、概ね充足していると思われますが、土地改良区がない地域では、事業要望を集約できていない状況も見受けられます。

東温市事務事業評価シート　平成23年度実施事業対象

No.	013 — 1044	事務事業名	公共下水道処理場周辺整備事業（南野田）	細事務事業名		公的関与	6

PLAN

課名	農林振興課	係名	農林土木第１係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp
事業区分	補助金・負担金・支援	事業運営方法	補助等	実施計画	該当	事業期間	17 年度 ～ 26 年度　□ 期間設定なし
総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち	政策項目	1 農業の振興	主要施策	(2)農業生産基盤の充実	

事業の対象	土地改良施設、同土地改良施設の受益者及び市民	根拠法令	
事業の目的	最終的	公共下水道処理場周辺（南野田）の未整備土地改良施設を協定に基づき順次整備し、農業生産性の向上及び農業構造の改善を目的としています。	今年度	受益者から申請のあった農道改良工事及び詳細設計を行います。

活動内容				
	①	地元からの事業要望のとりまとめ	④	工事等契約執行事務
	②	関係機関との協議・調整	⑤	工事等の監督
	③	補助金交付事務		

成果指標	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標
		事業の性質上、指標設定になじまない。		目標				
				実績				
				目標				
				実績				
				目標				
				実績				

DO

予算費目	会計	一般会計	費目名	農林水産業費	

直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考
	国・県支出金	14,400 千円	0 千円	0 千円	左記の直接事業費は補助金が主で、市が支出する費用としており、実質的な事業費とは異なります。
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他特定財源	618 千円	763 千円	450 千円	
	一般財源	22,113 千円	28,109 千円	34,740 千円	
	計（A）	37,131 千円	28,872 千円	35,190 千円	
人件費（B）	正職員工数・経費	0.505 人　3,807 千円	0.468 人　2,826 千円	0.468 人　2,831 千円	
	臨時職員工数・経費	0.000 人　0 千円	0.000 人　0 千円	0.000 人　0 千円	
全体事業費（A＋B）		40,938 千円	31,698 千円	38,021 千円	

CHECK・ACTION

一次評価者	農林土木第１係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実

項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）
必要性	近年の厳しい農業情勢を受け、農業経営の安定化を図るためには、市からの補助金を交付することにより農業生産基盤を整備することが必要不可欠です。
有効性	本事業の実施により、農業用施設及び農家以外にも、地域の防災機能の向上や生活道との兼用等、周辺の非農家住民にも効果があります。
達成度	事業要望に対する達成状況は概ね充足しています。
効率性	工事等において、入札を行うことにより適正な価格で実施できるようにしています。
当面の課題	協定における整備期限を平成26年度末に控え、地元の要望に応じた整備スピードが達成できるか不透明となっています。
改革計画	地元の要望に応えられるよう関係機関の調整に努力します。

二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実

二次評価での指摘事項	協定に基づき順次整備を行い、農業改善を目指してください。

東温市事務事業評価シート　平成23年度実施事業対象

No.	013 — 1054	事務事業名	上重信地区農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業	細事務事業名		公的関与	6

PLAN

課名	農林振興課	係名	農林土木第１係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp
事業区分	ハード事業	事業運営方法	直営・補助等	実施計画	該当	事業期間	21 年度 ～ 25 年度 □ 期間設定なし
総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち	政策項目	1 農業の振興	主要施策	(2)農業生産基盤の充実	

事業の対象	土地改良施設、同土地改良施設の受益者及び市民	根拠法令	土地改良法
事業の目的	最終的：事業実施により、農業用水源および用水路の整備を行い、農業用水供給の安定化と農業生産性の向上を図ります。	今年度	柳原泉と三ヶ村泉の護岸の一部の改修を行います。

活動内容		
①	事業計画に関する事務	④ 工事、設計業務の契約執行、監督事務
②	国庫補助金に関する事務	⑤ 許認可手続に関する事務
③	関係受益者との協議、調整に関する事務	

成果指標	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標
		事業の性質上、指標設定になじまない。		目標				
				実績				
				目標				
				実績				
				目標				
				実績				

DO

予算費目	会計	一般会計	費目名	農林水産業費

直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考
	国・県支出金	20,000 千円	25,000 千円	19,500 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他特定財源	2,000 千円	2,500 千円	2,027 千円	
	一般財源	18,147 千円	22,575 千円	19,003 千円	
	計（A）	40,147 千円	50,075 千円	40,530 千円	
人件費（B）	正職員工数・経費	0.344 人 2,593 千円	0.318 人 1,920 千円	0.318 人 1,924 千円	
	臨時職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	
全体事業費（A＋B）		42,740 千円	51,995 千円	42,454 千円	

CHECK・ACTION

一次評価者	農林土木第１係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実

項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）
必要性	食料供給の安定化や食料自給率向上、また耕作放棄地対策など、国・地方の農業政策と一体となって、農業経営の安定化を図る事業です。また、生活の変化による水使用の多様化から、地下水の低下も懸念されており、地域からも早急な対応が求められています。
有効性	本事業による受益は、230haと広大でその効果は大きく、また、良好に残る生態系及び、開発当時の景観に配慮した整備を行うことで、環境保全や農業用水の歴史文化伝承などの農業受益以外の効果も期待できます。
達成度	検討委員会の合意が得られ、農業用水源および用水路の改修に着手することができ、事業計画どおりの進捗状況となっています。
効率性	事業年度ごとの事業費見直しを予定しており、事業主体および補助金交付者（県）のダブルチェック体制により適正な執行が期待できます。 施設の農業利用に対しては、受益者による管理体制が確立しており、また、受益に対する負担についても合意が行われています。
当面の課題	泉の改修にあたり、環境に配慮した工事の実施と保全種・希少種の避難および定着の確認が必要です。
改革計画	現在定着している自然環境・生態系への配慮、保全種の避難・希少種の定着について、段階的に学識経験者のアドバイスを受けながら、適切な工事を実施します。

二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実

二次評価での指摘事項	事業の必要性は認められるところですが、泉の持つ価値に対して、関係者のコンセンサスが十分図られていないこともあり、施工方法等についても調整が必要と思われ、慎重に事業を推進する必要があります。

東温市事務事業評価シート　平成23年度実施事業対象

No.	013 — 1064	事務事業名	林道整備（改良・維持管理）事業	細事務事業名		公的関与	6

PLAN

課名	農林振興課	係名	農林土木第２係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp
事業区分	ハード事業	事業運営方法	直営・一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ～ 年度 ☑ 期間設定なし
総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち	政策項目	2 林業の振興	主要施策	(1)計画的な森林整備の推進	
事業の対象	市管理林道、林業関係者			根拠法令			
事業の目的	最終的	市管理林道を整備・維持管理することにより、通行の安全性の確保及び林業経営基盤の改善を図ります。		今年度	市管理林道の改修・舗装工事を行い、通行の安全を図ります。		
活動内容	① 事業要望取りまとめ事務			④ 工事の監督			
	② 林道管理者との協議・調整事務			⑤			
	③ 工事契約の執行（入札・変更・検査・精算）						

成果指標	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標
		事業の性質上、指標設定になじまない。		目標				
				実績				
				目標				
				実績				
				目標				
				実績				

DO

予算費目	会計	一般会計	費目名	農林水産業費

直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	2,998 千円	3,584 千円	2,700 千円	
	計（A）	2,998 千円	3,584 千円	2,700 千円	
人件費（B）	正職員工数・経費	0.541 人 4,078 千円	0.501 人 3,026 千円	0.501 人 3,031 千円	
	臨時職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	
全体事業費（A＋B）		7,076 千円	6,610 千円	5,731 千円	

CHECK・ACTION

一次評価者	農林土木第２係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持

項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）
必要性	森林施業の効率化、地域住民の通行の安全性や物資の運搬を確保するため適時、適切な改修・維持管理が必要です。
有効性	林業関係者以外も、自然公園や他町へのアクセス道路となっている林道が多数あるため、多くの方が利用しています。
達成度	林道の改修・舗装工事、安全施設の補修を行い、安全な通行に必要な整備補修が行われています。
効率性	現地踏査を行い、必要最小限の範囲の改修・補修を行うため、コスト・規模共に必要最小限で適切です。
当面の課題	市管理林道の現状把握が不十分で、対応が遅れる場合があります。
改革計画	自治区や松山流域森林組合との協議を通じ、連絡体制の検討を行います。

二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持

二次評価での指摘事項	通常の維持管理は、今後も継続することが必要です。

東温市事務事業評価シート　平成23年度実施事業対象

No.	013 — 1071	事務事業名	市単独林道改良事業補助金事務	細事務事業名		公的関与	6

PLAN

課名	農林振興課	係名	農林土木第２係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp
事業区分	補助金・負担金・支援	事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	年度 ～ 年度　☑ 期間設定なし
総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち	政策項目	２ 林業の振興	主要施策	(1)計画的な森林整備の推進	

事業の対象	林道及び作業車道、松山流域森林組合	根拠法令	
事業の目的	最終的	東温市の区域内の林道及び作業車道を整備する事業に対し、補助金を交付することにより、林業経営基盤の改善を図ります。	今年度	松山流域森林組合に補助金を交付し、申請のあった林道及び作業道9路線の開設・改修・舗装工事を行うことにより、林業の生産性を高め、林業経営の近代化を図ります。

活動内容				
	①	事業要望の取りまとめ	④	
	②	松山流域森林組合との協議及び調整	⑤	
	③	市補助金の交付申請及び請求・実績報告受付		

成果指標	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標
		事業の性質上、指標設定になじまない。		目標				
				実績				
				目標				
				実績				
				目標				
				実績				

DO

予算費目	会計	一般会計	費目名	農林水産業費

直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考
	国・県支出金	3,000 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	7,000 千円	10,000 千円	10,000 千円	
	計（A）	10,000 千円	10,000 千円	10,000 千円	
人件費（B）	正職員工数・経費	0.287 人 2,163 千円	0.265 人 1,600 千円	0.265 人 1,603 千円	
	臨時職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	
全体事業費（A＋B）		12,163 千円	11,600 千円	11,603 千円	

CHECK・ACTION

一次評価者	農林土木第２係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持

項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）
必要性	森林所有者からの要望が多数あり、工事単価も民間業者に比べ安価であり、林業の生産性を高めるために必要です。
有効性	林道、作業車道の開設により、林業経営基盤の改善、森林施業の効率化を確保しています。
達成度	森林施業に必要な作業車道の開設、未舗装路線の舗装を行い、林業経営基盤の改善が行われています。
効率性	他市町では同様の事業は少なく、他の補助事業の活用を検討するとともに、実施方法の検討を行います。
当面の課題	実施路線の必要性、施業計画の精査及び施工後の実績の確認が必要です。
改革計画	課内で実施方法の検討を行い、松山流域森林組合と協議を行います。

二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持

二次評価での指摘事項	厳しい林業情勢の中、引き続き推進する必要がありますが、より効果的な事業推進に努めてください。

東温市事務事業評価シート　平成23年度実施事業対象

No.	013 — 1077	事務事業名	森林環境保全整備事業	細事務事業名		公的関与	6

PLAN

課名	農林振興課	係名	農林土木第２係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp
事業区分	ハード事業	事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	21 年度 ～ 27 年度　□ 期間設定なし
総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち	政策項目	2 林業の振興	主要施策	(1)計画的な森林整備の推進	

事業の対象	林道、同施設の利用者及び市民	根拠法令	森林整備地域支援交付金交付要綱
事業の目的	最終的：事業実施により、林業経営の効率化、林業・木材産業の育成が図られるとともに、適正な森林整備、維持・管理が促進され、地域産業の振興と住民の福祉の向上を目的としています。	今年度	林道の改良工事及び舗装工事を行い、通行の安全を図ります。

活動内容				
	①	事業計画に関する事務	④	工事の契約執行事務
	②	国庫補助金に関する事務	⑤	工事の監督
	③	関係機関との協議・調整事務		

成果指標	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標
		事業の性質上、指標設定になじまない。		目標				
				実績				
				目標				
				実績				
				目標				
				実績				

DO

予算費目	会計	一般会計	費目名	農林水産業費

直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考
	国・県支出金	6,960 千円	14,210 千円	7,800 千円	
	地方債	6,500 千円	14,200 千円	7,300 千円	
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	1,182 千円	1,378 千円	1,300 千円	
	計（A）	14,642 千円	29,788 千円	16,400 千円	
人件費（B）	正職員工数・経費	0.313 人　2,359 千円	0.289 人　1,745 千円	0.289 人　1,748 千円	
	臨時職員工数・経費	0.000 人　0 千円	0.000 人　0 千円	0.000 人　0 千円	
全体事業費（A＋B）		17,001 千円	31,533 千円	18,148 千円	

CHECK・ACTION

一次評価者	農林土木第２係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持

項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）
必要性	森林施業の効率化、地域住民の通行の安全性や物資の運搬を確保するため適切な改良・舗装工事が必要です。
有効性	林業関係者以外も、自然公園や他町へのアクセス道路となっている林道が多数あるため、多くの方が利用しています。
達成度	林道の改良・舗装工事を行い、森林施業の効率化及び安全な通行に必要な整備が行われています。
効率性	現地踏査を行い、必要最小限の範囲の改良・舗装工事を行うため、コスト・規模共に必要最小限で適切です。
当面の課題	事業実施後の森林施業に関する実施計画の作成が必要です。
改革計画	松山流域森林組合と協議し施業計画の作成を行います。

二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持

二次評価での指摘事項	事業目的を達成するためには、引き続き推進することが必要です。

東温市事務事業評価シート　平成23年度実施事業対象

No.	013 — 1083	事務事業名	牛渕地区農山漁村活性化ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ支援交付金事業	細事務事業名		公的関与	6

PLAN

課名	農林振興課	係名	農林土木第１係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp
事業区分	ハード事業	事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	23 年度 ～ 28 年度　□ 期間設定なし
総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち	政策項目	1 農業の振興	主要施策	(2)農業生産基盤の充実	

事業の対象	農地、同農地の所有者・耕作者及び市民 土地改良施設、同施設の受益者及び市民	根拠法令	土地改良法
事業の目的	最終的：事業実施により、農業生産基盤を整備し、農業生産性の向上及び農業構造の改善を目的としています。	今年度	ほ場整備工事を実施します。

活動内容				
	①	事業計画・変更、要望事務	④	工事等の契約執行、監督事務
	②	関係権利者・機関との調整事務	⑤	換地事務
	③	補助金の交付申請から請求事務		

成果指標	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標
		事業の性質上、指標設定になじまない。		目標				
				実績				
				目標				
				実績				
				目標				
				実績				

DO

予算費目	会計	一般会計	費目名	農林水産業費

直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考
	国・県支出金	0 千円	6,911 千円	39,120 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他特定財源	0 千円	1,185 千円	6,130 千円	
	一般財源	0 千円	3,745 千円	16,050 千円	
	計（A）	0 千円	11,841 千円	61,300 千円	
人件費（B）	正職員工数・経費	0.000 人　0 千円	0.318 人　1,920 千円	0.318 人　1,924 千円	
	臨時職員工数・経費	0.000 人　0 千円	0.000 人　0 千円	0.000 人　0 千円	
全体事業費（A＋B）		0 千円	13,761 千円	63,224 千円	

CHECK・ACTION

一次評価者	農林土木第１係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実

項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）
必要性	年の厳しい農業情勢を受け、農業経営の安定化を図るため、農業生産基盤の整備が必要不可欠です。
有効性	農地の有効利用と生産性の高い農業経営の実現を図るためだけでなく、関連事業で取り組んでいる排水路の整備を行うことにより、浸水被害が低減し、農家以外の市民にも効果があります。
達成度	全体計画に対する各年度の達成状況は十分充足しています。
効率性	関連事業とも協議を行い、早期に効果が発揮できるよう実施年度を調整しています。
当面の課題	現在、事業採択を受けた西地区の整備を行っていますが、東地区の実施に向けた事前調整が必要となっています。
改革計画	農業生産基盤の整備は必要不可欠なことから、関係機関に対し要望を行っていきます。

二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持

二次評価での指摘事項	ほ場整備の実施にあわせて、基盤整備と営農計画が両立するよう指導が必要です。